

あなたの声を“かたち”に！
若い力で全力投球！！

勝山ひでお通信

Vol. **22**

ごあいさつ

日頃より、皆様には温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

令和元年がスタートしました！人口減少・少子高齢化という未曾有の課題が加速する中ではありますが、市民の皆さま一人ひとりが明日への希望を持ちながら、大きな花を咲かせられるよう、「魅力ある地域づくり」、「にぎわいあるまちづくり」、「活力あるまちづくり」を全力で推進してまいります。

今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



長野市 平成31年度予算成立！

長野市の平成31年度予算は、第五次長野市総合計画がめざす、幸せ実感都市『ながの』の実現に向け、人口減少・少子高齢化の加速、増大する社会保障関係費への対応、市民の生命財産を守る防災対策、公共施設マネジメントなどの重要で困難な行政課題に対し「YOBOU(予防・呼ぼう)事業」に特に力点を置く予算となっております。

平成31年度の一般会計当初予算は1,505億円で、対前年度比5億5千万円の増となりました。景気回復に伴う市税や地方消費税交付金の増収を見込みつつ、YOBOU事業に予算を重点配分し、社会保障関係費や地域要望に対応する土木事業費などをしっかり確保するとともに、財政調整基金繰り入れを最小限にとどめるなど、財政健全化にも努めています。

今年度の
予算で私の
提案が実現
しました



1

ながの版ネウボラが西部・東部保健センターにも設置！
6か所に拡大！

2

産婦健康診査事業スタート！

3

風しん定期予防接種事業スタート！

4

自殺対策強化(こころ・法律・仕事のなんでも相談会)拡充！

3月議会の個人質問

初当選以来、毎議会一般質問に立たせていただいております。3月議会では「消防団の負担軽減について」、「救急安心センター#7119について」、「公営住宅の立て替え・廃止に伴う住み替えについて」の3点について質問をさせていただきました。主な質問の内容、答弁は以下のとおりです。



消防団の負担軽減について

勝山 消防団員のなり手不足の原因の一つに団員と家族の負担が大きい事が上げられます。特に大きな負担とを感じるものに「ポンプ操法大会の練習、年末特別警戒、新入団員の確保」があると、消防団員からお聞きします。長野市は昨年末、消防団の在り方を研究するためアンケートを実施しました。アンケート結果を参考にし、消防団活動を見直し、団員と家族の負担軽減に取り組んでもらいたい。

消防局長 アンケート結果については、消防団本部とともに様々なご意見を詳細に検証していく。さらに、消防団員と家族の負担軽減につながるよう、今後の長野市消防団の方向性と活性化について、消防団本部が中心となって、活力ある組織の構築と、一人ひとりが生き生きと活動しやすい環境の整備が図られるよう支援していく。



救急安心センター#7119について



迷ったら!

#7119 24時間年中受付

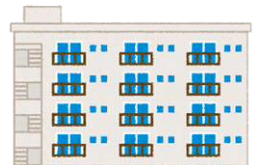
勝山 2017年、全国の救急出動件数は634万件に上り過去最高を更新。今後も増加が見込まれる。限られた救急車や人員を効果的に活用するため、急ぐ必要のない出動を減らす取組が重要。その手段の一つとして、長野市で救急安心センター#7119を導入してみては?

消防局長 救急安心センター#7119は限られた救急車を有効に活用し、最も救急車を必要とされる方々を迅速・的確に救護でき、救急車の適正利用、また急な病気や怪我で不安な方々に適切なアドバイスを行うなど、住民の安全・安心を守るうえで大変効果的。スケールメリットの出る県単位での実施に向け、関係機関に対して要望していく。

公営住宅の立て替え・廃止に伴う住み替えについて

勝山 公営住宅の建て替えの際の住み替えに関しては、住民に寄り添って可能な限り要望を叶えて欲しい。例えば、引っ越し代は、市が直接業者に支払う。(前払いをしなくていい) また、住民が長年築いてきたコミュニティが継続できるような住み替え先を紹介するなど、柔軟な対応を求める。

建設部長 引っ越し費用は、原則入居者が支払うことになっているが、事情により市として、前払いや、業者に直接支払う事にも対応している。住み替えにあたり、コミュニティが継続できるよう十分な説明を行い、負担や不安の軽減に努め、魅力あるまちづくりを進める。



発行: 勝山ひでお

TEL/FAX 026-219-2016



長野市下駒沢2253-1

E-mail: katsuyama@nkomei.com